

令和4年度 学校図書館基本計画・評価シート

足立区立江北桜中学校 校長 金子哲朗

1 学校教育目標

広い視野をもち、夢を追いかけ、未来にはばたく人間を育成する。

- ・自ら学ぶ人
- ・協力しあう人
- ・健やかな人

2 学校図書館の目標・ねらい 一身に付けさせたい資質・能力、意欲・態度

- ①読書に親しみ、豊かな心と感性を養う。
- ②読書活動から学びを広げ、課題もち、それを解決しようとする態度を育てる。
- ③学校図書館の情報を活用し、主体的に学ぶ生徒を育てる。

3 学校図書館の現状（令和3年度末）

蔵書状況	① 蔵書数 10278 冊（蔵書基準冊数 10160 冊）／ 蔵書率 101.2%（前年度末 99.8%）									
	② 新規購入図書 950 冊 ／ 廃棄図書 255 冊 ／ 増減冊数 695 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	3.50%	3.84%	8.34%	9.55%	9.29%	5.34%	3.78%	8.66%	6.42%	41.27%
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	② 開館時間：昼休み～17時20分まで ※密を避けるため学年ごとに日にちを指定									
	② 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 7.49 冊（前々年度末： 6.42 冊）									
	③ 学校図書館利用率 976%（前々年度末： 1,139%）									
（令和4年度末）										
蔵書状況	① 蔵書数 10,776 冊（蔵書基準冊数 10720 冊）／ 蔵書率 101%									
	② 新規購入図書 573 冊 ／ 廃棄図書 75 冊 ／ 増減冊数 498 冊									
分類	総記0類	哲学1類	歴史2類	社会3類	自然4類	技術5類	産業6類	芸術7類	言語8類	文学9類
蔵書構成割合	3%	4%	9%	10%	9%	5%	4%	9%	6%	41%
*国基準	6%	5%	16%	10%	15%	6%	5%	8%	6%	23%
利活用の状況	② 開館時間：昼休み～17:20（前年度からの変更 なし）									
	③ 生徒一人あたりの年間平均貸出冊数 6.7 冊（前年度末： 7.49 冊）									
	④ 学校図書館利用率 1,327%（前年度末： 976%）									

4 目標達成に向けた今年度の重点指導事項・具体的取り組み

第1学年	<ol style="list-style-type: none"> ①小学校からの読書習慣を継続しながら、読書に親しむ意欲を育成する。 ②学校図書館の正しい利用方法や館内でのマナーを知る。 ③学年行事や総合の調べ学習に学校図書館を活用する。
今年度の成果目標	達成基準
<ol style="list-style-type: none"> ①昼休みや放課後の開室時間に、主体的に学校図書館を活用して読書ができる。 ②学校図書館のきまりや仕組み、分類や請求番号について理解することができる。 ③学校図書館の本を活用して調べる学習を行い、課題に対して自分の考えをまとめることができる。 	<ol style="list-style-type: none"> ①第1学年の生徒一人あたりの年間貸し出し冊数前年比5%増 ②図書館オリエンテーションの受講率100% ③第1学年の調べる学習コンクール参加率40%以上

目標達成状況	
<p>① 令和3年度（6.0冊）から令和4年度（4.5冊）へと貸出冊数は減少した。</p> <p>② 図書館オリエンテーションは全員受講し、樹効率100%を達成した。</p> <p>③ 第1学年の調べる学習コンクール参加率は約10%だった。</p>	
第2学年	<p>① 読書習慣を継続しながら、様々なジャンルの図書に触れ、読書の幅を広げていく。</p> <p>② 調べ学習を行う際に、インターネットの情報資料に頼るだけでなく、進んで図書を活用する姿勢を身に付ける。</p>
今年度の成果目標	達成基準
<p>① 昼休みや放課後の開室時間に、主体的に学校図書館を活用して読書ができる。</p> <p>② 国際理解教育・校外学習等の事前学習に必要な図書を自ら選び、探究活動を進めることができる。</p> <p>③ 学校図書館の本を活用して調べる学習を行い、課題に対して自分の考えをまとめることができる。</p> <p>④ 教科の学習で興味関心をもった事柄に対して、知的好奇心をもって読書したり調べたりすることができる。</p>	<p>① 第2学年の生徒一人あたりの年間貸し出し冊数前年度比5%増</p> <p>② 事前学習の図書利用100%</p> <p>③ 第2学年の調べる学習コンクール参加率50%以上</p> <p>④ 区調査の「学習意識調査」の2の④「勉強をしていて、興味関心のあることは自ら調べる」に関して[とてもあてはまる・まあまああてはまる]の回答合計60%以上</p>
目標達成状況	
<p>① 令和3年度（5.3冊）から令和4年度（5.4冊）へと貸出冊数は0.1ポイント増加した。</p> <p>② 学校行事の事前学習として図書室の本利用率は100%（全員が利用）だった。</p> <p>③ 第2学年の調べる学習コンクール参加率は約90%で、目標を達成した。</p> <p>④ 肯定的回答67.2%は区や国の平均より1.5ポイント程高く、目標を達成できた。</p>	
第3学年	<p>① 読書の幅を広げ、多角的なものの見方や考え方を培う。</p> <p>② 図書・新聞・インターネットなど多様な資料を適切に活用する方法を身に付ける。</p>
今年度の成果目標	達成基準
<p>① 昼休みや放課後の開室時間に、主体的に学校図書館を活用して読書ができる。</p> <p>② 校外学習等の事前学習に必要な図書を自ら選書し、探究活動を進めることができる。</p> <p>③ 学校図書館の本を活用して調べる学習を行い、課題に対して自分の考えをまとめることができる。</p> <p>④ 教科の学習で興味関心をもった事柄に対して、知的好奇心をもって読書したり調べたりすることができる。</p>	<p>① 第3学年の生徒一人あたりの年間貸し出し冊数前年度比5%増</p> <p>② 事前学習の図書利用100%</p> <p>③ 第3学年の調べる学習コンクール参加率30%以上</p> <p>④ 区調査の「学習意識調査」の2の④「勉強をしていて、興味関心のあることは自ら調べる」に関して[とてもあてはまる・まあまああてはまる]の回答合計60%以上</p>
目標達成状況	
<p>① 令和3年度（3.6冊）から令和4年度（3.7冊）へと貸出冊数は0.1ポイント増加した。</p> <p>② 学校行事の事前学習として図書室の本利用率は100%（全員が利用）だった。</p> <p>③ 第3学年の調べる学習コンクール参加率は5%未満だった。</p> <p>④ 肯定的回答69.6%で、目標を達成できた。</p>	

5 学校図書館環境整備に関する取組計画・方針及び成果・効果

取組計画・方針	成果・効果
<p>【蔵書・配架等に関すること】</p> <p>①蔵書構成割合を念頭に、蔵書率 100%以上を達成できるように計画的に図書を購入する。</p> <p>②書架の空いている部分を有効活用し、本の紹介を行う。</p> <p>③学校図書館からも行事や日常の話題等の情報を発信する。</p>	<p>① 蔵書率 101%で、目標を達成できた。</p> <p>② 新着コーナーを広く設置したことにより手に取りやすく開架できた。</p> <p>③ 映像化された作品を紹介することにより、原作に興味を持つ生徒が増えた。</p>
<p>【学校図書館支援員との連携・協働】</p> <p>①全学年を対象に、4月中に学校図書館オリエンテーションを実施する。</p> <p>②図書委員会の活動（昼休みの図書室運営、キャンペーン活動の企画等）</p> <p>③生徒の読書活動の向上に向けた取り組み</p> <p>④魚沼自然教室、修学旅行、職場体験等の事前学習のための図書を紹介する。</p> <p>⑤「調べる学習コンクール」の図書を紹介する。</p> <p>⑥図書室の企画展示を定期的に行う。</p> <p>⑦出版社を招いて、話題の本や新刊本の展示会を実施する。</p>	<p>① オリエンテーションは1学年のみを対象として実施した。</p> <p>② 昼休みの開館、キャンペーン活動ともに図書委員会は活発に取り組んだ。</p> <p>③ 全校で朝読書活動に取り組んだ。</p> <p>④ キャンペーン活動で、事前学習用図書の紹介に取り組んだ。</p> <p>⑤ 広い分野で調べ学習用の図書を紹介した。</p> <p>⑥ 季節に合わせて企画展示を行った。</p> <p>⑦ 6月に実施した。</p>
<p>【その他】</p> <p>江北図書館との連携</p> <p>①「調べ学習用図書」の配送サービスを活用する。</p> <p>②話題の本やよく読まれている本の紹介をする。</p>	<p>① 配送サービスを活用して、各学級に参考図書コーナーを設置した。</p> <p>② 図書委員会で、本の紹介カードを作成した。カードは、江北図書館にも展示された。</p>

6 学校図書館運営全体に関する自己評価（成果・課題・改善の方向性等）

- ・生徒の読書量の低下は継続的な課題。朝の読書活動を中心に、本を読む習慣を定着させる。
- ・図書室の環境整備については、生徒・家庭から評価が高い。校内での図書室の位置、広さ、整頓された書棚等が居心地の良さを生んでいる。
- ・図書委員会の活動が活発に行われた。今後も生徒主体で活動内容を検討させ、より良い活動を実行していく。

7 学校図書館の取り組みに対する評価・要望等（学校関係者から）

- ・ゲームやSNS等の流行により、子供の読書離れが進んでいるように思う。本への興味を高めるような取り組みをぜひお願いしたい。
- ・きれいで使いやすい図書室の様子に驚いた。これからも良い環境を維持してほしい。
- ・新型コロナが落ち着いた反面、読書でもしながら家でゆっくり過ごす時間が減ったように思う。良いことではあるが、できるだけ家庭でも読書の時間をとれるようにしたい。